

進路だより

浜田水産高校

第3号 R2.6.26

進路指導部

就職選考試験開始は10月16日以降へ

今年の就職選考試験開始が10月16日以降になったことについて、生徒の皆さんはマスコミ報道等で既にご存知だと思います。コロナウイルス感染症の影響で学校が臨時休校となり、十分な就職活動の準備ができないため、選考試験開始を1ヶ月延ばすことによって、企業研究や応募前企業見学の時間を確保しようとするものです。

就職選考試験が1ヶ月後ろ倒しになったことには、次のようなメリットとデメリットがあると思われます。

【メリット】

- ・進路活動を行う時間的余裕ができた。
- ・ハローワーク等の外部機関と連携し、情報入手する機会が確保できた。
- ・進路選択に時間をかけることができる。

【デメリット】

- ・応募先企業の決定から試験までの期間が長くなると、応募先企業のネガティブな情報が入り、受験をためらってしまう。
 - ・1回目の試験で内定とならない場合、2回目の受験時期が例年より遅くなってしまいます。
 - ・採用試験のスケジュールが1ヶ月後ろ倒しになったことによる悪影響が予想できない。
- などが考えられます。就職選考試験日程の変更は良いことばかりではありません。デメリットがともなうことも意識しながら、進路活動を進めていきましょう。

また、選考試験日程の変更にもとない、進路に関する予定も以下のとおり変更となりました。確認しておいて下さい。

- ① 応募申込書提出締切 → 9月 8日(火)
- ② 推薦委員会 → 9月18日(金)
- ③ 推薦同意書提出締切 → 9月25日(金)
- ④ 履歴書提出締切 → 9月25日(金)

ハローワーク浜田管内の求人状況

ハローワーク浜田より、高卒求人に関する情報の提供を受けたので、その内容を簡単ですが皆さんにお知らせします。

【ハローワークより】

- ・6月18日現在求人票受理数は昨年比77%、求人数昨年比74%
- ・6月末で求人票受理数昨年比69%、求人数昨年

比65%の見込み。(最低の見込み数値)

- ・製造業は出足が悪い。求人数も減少、飲食業からはほとんど求人が出ない。
- ・昨年度実績は6月末で求人数は254人、最終的に304人であったので、今年度は200を超える程度ではないか。

以上がその内容です。ハローワーク浜田管内だけでなく、今年は全国的に求人が減少しそうです。高校生の就職先として最も多いのが製造業ですが、この様子だと受け皿が小さくなりそうで心配になりました。

今後も皆さんに必要なと思われる情報が届いたらその都度お知らせします。また、進路まで来てもらえば、可能な範囲で質問に答えます。

専門学校について

大学と専門学校、どちらの就職内定率が高いでしょうか。答えは大学です。皆さん意外だと思いませんか。なぜかという専門学校は分野によって内定率に大きな差があるからです。従って専門学校へ進学するときは、学習する分野の将来性を含め、情報を収集して慎重に学校を選ばなければいけないということです。

現状でいえばコロナの影響で観光やホテル・旅館業やブライダル産業と、これらにつながる飲食・製菓・理美容・服飾などは厳しいのではないのでしょうか。一方オンライン授業や在宅勤務の拡大により、コンピューターに関係した産業はかたいと思います。ただし、この世界では常に自分のコンピュータースキルを磨き続ける必要があります。他にも保育や介護は人材不足から、今後も継続して求められる分野でしょう。

学校が健全かどうかも大切です。4月から高等教育への就学支援制度が始まりましたが、経営が不健全な学校は対象から外れています。また、国家試験の合格率も見るべきポイントです。ただし、学校の中には受験者を絞り、合格しそうな学生だけに受験させ、合格率の高さをアピールする学校もあるそうです。学科の在籍者数と合格者数を比較するのも一つの手です。

複数の先輩が進学した実績がある学校は情報がたくさんあります。進学先の学校を検討するときは、これらの学校から始めてはどうでしょうか。